佐野 慈紀（さのしげき）
野球解説者

近鉄バファローズでプロ野球選手としてキャリアをスタートさせ、近鉄で8年間、主に中継ぎ投手として活躍。その後、中日ドラゴンズに移籍した後、渡米し米独立リーグでプレー。帰国後はオリックスに移籍し、2003年に現役を引退。

明るいキャラクターと、決してあきらめない、前向きな性格の佐野選手の姿に勇気づけられたファンは数知れず。現在は、関西圏のテレビ局を中心に野球解説者としての顔のほか、講演会や執筆など、精力的に活動している。

2009年より、東京工学院専門学校・東京エアトラベル専門学校の特別講師＆アドバイザーに就任。

【講演テーマ】
「日米野球を通じて学んだこと～すべては自分次第！～」
いいときも悪いときも、自分次第！そのことを日本球界と米野球界から、学びました。どんな人間でも、うまくいかない時は自分以外の何かに原因を求めてまいがちです。しかしこで果たして成長できるでしょうか？自分自身の弱さを認め、自分と向き合うことの意味をお話ししさせていただきます。

「リーダーの条件～一流選手から学んだこと～」
オリックス元監督の村尾利雄氏を含め、現役13年間で9人の監督の下で野球をしました。また、監督のみならず野茂英雄選手など他の選手を引っ張る力のある一流選手との出合いにより、いかに組織はリーダーの存在に左右されるかを学びました。リーダーはどんな状況でも、前向きに明るくリーダーを引き張っていかなくてはなりません。また、フェアでなくてはなりません。一流になるのは偶然ではなく、必然です。何故一流の野球人は一流となりうるのか、その秘密を講演会ではお話しさせていただきます。

【講演実績】

＜お薦めポイント＞
講演では基本の大切さや一流選手の条件についてお話しします。基本の大切さに気づいたのは、中継ぎ投手として評価された時期ではなく、近鉄から他球団に移籍した後でした。この時期に基本に対する多方面のことに気づきました。

また、親友の野茂英雄投手は、あくまでアメリカで活躍し評価されているにも関わらず基本を継続することの大切さをしっかりと理解していました。一流選手はなぜ一流なのかをプロ野球という厳しい世界で学びました。

そんな佐野さんの想い是非、生で聴いていただきたい。

講演依頼.com運営会社／株式会社ベルソン　TEL.03-5422-9188　info@kouenirai.com　担当：盛川豪臣